

プロジェクトマネジメント学会2022年度春季研究発表大会プログラム第1日 (4月21日)

時 間	トラック1	トラック2	トラック3	トラック4	トラック5
9:00-	受 付				
9:50-10:00	【開会挨拶】 プロジェクトマネジメント学会会長 小玉 浩 (NEC)				
10:00-11:00	【キーノート1】 変化の激しいデジタル時代を勝ち抜くシステム開発手法 富安 寛 (株式会社エヌ・ティ・ティ・データ 執行役員 技術革新統括本部長, プロジェクトマネジメント学会副会長)				
11:00-11:30	休憩				
	谷本茂明(千葉工業大学)	飯島 貴広(日本IBM)	富田 幸延(NTTデータ)	神野 学(日立製作所)	石井 知重(日本電気)
11:30-11:50	1101 リモートワークをベースとしたプロジェクト運営の課題と対策について 伊藤智彦(日本アイ・ビー・エムデジタルサービス)	1201 アジャイルにおけるチーム立ち上げを効率化するプログラムの効果とその組織内での展開に関する考察 水野浩三(日本電気)	1301 アジャイル研修実施からの学び 石井真(Kyndryl Japan)	1401 プロジェクトを成功に導く人的資源マネジメント 小林政彦(日立製作所)	1501 次世代リモート開発プロジェクトの在り方に関する考察 三浦拓(日本アイ・ビー・エム)
11:50-12:10	1102 インセプションデッキから見るスクラムチームの自己管理化レベル 西山美恵子(クレスコ)	1202 アジャイル開発プロジェクトにおける作業時間の見積精度向上事例 木村亮介(日立製作所)	1302 情報システム保守フェーズにおける課題管理のためのRedmineの活用 上野有輝(日本アイ・ビー・エム)	1402 組織のコミュニケーション活性化に向けた人的資源マネジメント・コミュニケーションマネジメント活用事例 飯田浩一(日本アイ・ビー・エムデジタルサービス)	1502 女性プロジェクトマネージャのキャリア選択に関する事例分析 森本千佳子(東京理科大学)
12:10-12:30	1103 デジタルコミュニティを活用したPM/SE活性化の取組み 高田淳司(日本電気)	1203 製造業におけるハイブリッド型アジャイル開発事例 沈健(日本アイ・ビー・エムデジタルサービス)	1303 業務パッケージ事業拡大のためのプログラムマネジメント 新村史郎(日立ソリューションズ・クリエイト)	1403 コンピテンシー評価による資源マネジメント 松栄克幸(日立製作所)	1503 「Work Life Shift」と プロジェクトマネジメントの両立 長谷川涼子(富士通Japan)
12:30-13:20	休憩				
	木野 泰伸(筑波大学)	中田 圭(NTTデータ)	酒井 理恵(日本電気)	森 恭子(富士通ラーニングメディア)	坂上 慶子(日立アカデミー)
13:20-13:40	1104 PBL活動開始時におけるレゴRシリアスプレイRメソッドの活用事例 三好きよみ(東京都立産業技術大学院大学 (研究委員会))	1204 AIを実装した業務システムの開発プロジェクトにおける留意点 大賀祥久(日本電気)	1304 大規模開発プロジェクト上流工程における要件制御とマネジメント 関崇博(日立製作所)	1404 プロジェクトマネージャの育成 三村直也(日立製作所)	1504 事例分析によるプロジェクト成功のための暗黙知の形式化と運用 - ToBeモデル構築と運用による失敗プロジェクト撲滅- 工藤朗(富士通)
13:40-14:00	1105 プロジェクトにおける計画の考察 高橋潤(東京都立大学 (研究委員会))	1205 大規模アジャイル開発におけるCMMIに基づくプロセス改善の有効性に関する一考察 中村英恵(NTTデータ)	1305 自社開発SaaSのプロダクトマネジメントにおける課題と考察 前田裕貴(日本電気)	1405 オンライン環境におけるシミュレーター演習によるプロジェクトマネジメント教育の学習者視点からの考察 丸山大輝(東京都立産業技術大学院大学)	1505 タックマンモデルの各ステージに対するコーチング技術用いたアプローチについて 田島千冬(Kyndryl Japan)
14:00-14:20	1106 アジャイル型開発におけるプロジェクトマネジメントの特徴分析 木村良一(東京都立産業技術大学院大学 (研究委員会))	1206 マネジメントプロセスチェックによるプロジェクト改善効果について 宮本浩志(日立ソリューションズ西日本)	1306 大規模システム開発の探索的テスト採用時におけるマネジメント手法 水主雄大(NTTデータ)	1406 高度IT人材(プロジェクトマネージャ)の自律的な育成制度の策定と実践 山田知明(日本電気)	1506 専門職大学院におけるオンライン環境でのPBL活動の事例 増田貴志(東京都立産業技術大学院大学)
14:20-14:40		1207 新規ビジネスヘリソースシフトするためのGDC共業推進 佐藤学(富士通)	1307 大規模基幹システムの移行に伴う追加要件のコントロール 岩瀬広幸(日立製作所)	1407 GROWモデルを用いたコーチングPM育成について 矢部博崇(日立ソリューションズ)	1507 プロジェクト管理ツールを活用した管理工数削減施策 堀田久視(日立製作所)
14:40-15:00	休憩				
15:00-15:50	【プロジェクトマネジメント学会各賞の表彰】 【学生研究発表表彰】				
15:50-16:50	【受賞者記念講演①】 PM実施賞本賞 「黎明期から長く、そして分野横断的にPMO活動に係った経験から」 初田賢司(青山学院大学 プロジェクト教授) PM実施賞エクセレントパートナーシップ賞 「二社一体型バランスチームによるリーンスタートアップアジャイル手法を用いた新ビジネス立ち上げ」 桑原章紘(富士通株式会社 シニアマネージャー)				
16:50-17:00	休憩				
17:00-18:30	【受賞者記念講演②】 PM実施賞 「品質第一の経営に基づいたプロジェクト運営の改革」 天野博之(日本電気通信システム株式会社 エキスパート) PM実施奨励賞(1) 「再構築プロジェクトを成功させるための現行調査」 佐藤香月(富士通株式会社) PM実施奨励賞(2) 「PM人材育成のための顧客対応フロント力強化活動」 松尾一茂(株式会社 日立社会情報サービス サービス第3本部長)				

プロジェクトマネジメント学会2022年度春季研究発表大会プログラム第2日 (4月22日)

時間	トラック1	トラック2	トラック3	トラック4	トラック5
9:00-	受付				
10:00-11:00	<p align="center">【キーノート2】 科学技術と共に実現するインクルーシブな未来社会に向けて 浅川智恵子 (IBM Fellow, IBM Research, カーネギーメロン大学客員教授, 日本科学未来館館長)</p>				
11:00-11:20	休憩				
		下田 篤(千葉工業大学)	寺田 由樹(日本IBMデジタルサービス)	磯部 匡志(NTTデータ)	田村 慶信(山口大学)
11:20-11:40	第5回 YCワークショップ Young Crew Session in 2022年度春季研究発表大会	2208 ショートケースを用いたケーススタディ教育での目的別活用術 杉本吉隆(日本電気)	2308 改修案件・保守の輻輳における、要件の取りこぼし・改修漏れ防止に向けたアプローチ 濱口雅志(日立製作所)	2408 新規サービス・事業創造時における要件定義工程の勘所 三原龍(日立製作所)	2508 品質リスクを低減する品質計画の重要性 中村知美(NECソリューションイノベータ)
11:40-12:00	陸上選手として伝説を作った後も、意欲的に様々なキャリアにチャレンジしてこられた柏原 竜二さんをお招きし、これまでの経験から得た気づきやこれからのキャリアについて語っていただきます。 [セッション1] 柏原さんと語り合う	2209 グローバルプロジェクトの成功メソッドに関する一考察 浅沼広行(NTTデータ先端技術)	2309 大規模レガシーシステムにおける水準移行のリスクの検討 安田悠太(日本電気)	2409 病院情報システム導入におけるサーバントリーダーシップによるステークホルダーマネジメントの有効性事例 柴田学(NECソリューションイノベータ)	2509 ISO 25022の活用による利用時品質の定量評価手法の提案 百足勇人(富士通)
12:00-12:20	[セッション2] みんなで考える ・ディスカッション「自分たちのキャリアについて」	2210 プロジェクト遂行のための事業継続マネジメント 土本光恵(日本アイ・ビー・エムデジタルサービス)	2310 ERPパッケージ適用プロジェクトにおける事前準備フェーズの効果 森脇久光(日立システムズ)	2410 事業部門のビジネスを支援する分析サービスの探求 浅見直也(富士通)	2510 稼働開始後のシステムに対する品質改善におけるポイント 松田英樹(NTTデータ)
12:20-12:40	<出演者> 柏原 竜二 氏 (富士通株式会社) YCステアリングメンバ	2211 プロジェクト立ち上げの難しさに関する考察 山本幸裕(日立製作所)	2311 大規模SI開発におけるデータ移行作業の取り組み 清水洋(NECソリューションイノベータ)	2411 トラブルプロジェクトにおける信頼関係回復に向けたコミュニケーション手法に関する考察 玉澤一朗(日本アイ・ビー・エム)	2511 システム・インテグレーションにおける品質管理マネジメント 古田喜昭(日立製作所)
12:40-13:20	休憩				
13:20-14:20	<p align="center">【キーノート3】 大規模スポーツイベントにおけるサイバーセキュリティ対策 居林 宏明 (NTTコミュニケーションズ株式会社 情報セキュリティ部 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 テクノロジーサービス局 サイバーセキュリティ部長)</p>				
14:20-14:40	休憩				
	木野 泰伸(筑波大学)	土本 光恵(日本IBMデジタルサービス)	小笠原 秀人(千葉工業大学)	齋藤 祥(富士通ラーニングメディア)	中野 和哉(日立製作所)
14:40-15:00	2112 研究開発マネジメントにおけるアジャイルの適合性に関する一考察 新谷幸弘(千葉工業大学 (研究委員会))	2212 コロナ禍におけるダイナミックデリバリーによる基幹システム保守と若手育成の両立に向けた事例紹介 飯島貴広(日本アイ・ビー・エム)	2312 情報システムの集約プロジェクトにおける課題と対策 千葉元気(日本電気)	2412 新規顧客プロジェクトの要件定義へのREBOKの適用と実践 楠本恒夫(日立製作所)	2512 開発工程における5つの品質改善活動 橋本剛(NECネクサソリューションズ)
15:00-15:20	2113 企業による従業員のボランティア活動支援とそれに対応するコロナ禍を受けたボランティア立ち上げの事例報告 西條幸治(富士通 (研究委員会))	2213 行動プロセスに基づくインシデント再発防止検討ガイドラインの紹介 梶浦正規(NTTデータユニバーシティ)	2313 ウォーターフォール型開発プロセスにおける適応的プロジェクトマネジメント 中山素直(日立システムズパワーサービス)	2413 上流工程における合意形成の進め方 齋藤俊貴(富士通ITマネジメントパートナー)	2513 自律的且つ持続的な品質改善プロセス構築に向けた取り組み 道家直之(富士通Japan)
15:20-15:40	2114 社会貢献活動とWell-beingな社会 野尻一紀(Kyndryl Japan Technology Servise(研究委員会))	2214 自主性を重視する組織風土変革に向けた取り組み 丹羽美乃(富士通)	2314 クラウドプラットフォーム事業者から提供されているアーキテクチャ改善フレームワークのITシステム開発プロジェクトへの適用の考察 村上貴裕(日本電気)	2414 ステークホルダーを巻き込んだ超上流工程におけるリスク低減のための改善活動事例 藤木幸弘(日本電気)	2514 ソフトウェア開発を中心としたSIプロジェクトにおけるハードウェアの品質リスク低減のための事例と改善提案 水澤浩司(日本電気)
15:40-16:00		2215 DX時代の人材マネジメント 加藤智子(日本アイ・ビー・エムデジタルサービス)	2315 ITプロジェクトのPMIに求められるスキルと育成 寺田由樹(日本アイ・ビー・エムデジタルサービス)	2415 プロジェクトリスクに対するステークホルダー間の認識の違いと対応 山田裕貴(日立製作所)	2515 ニューノーマルな働き方におけるプロジェクトマネジメントでのセキュリティ管理の考慮事項 林香里(日本アイ・ビー・エムデジタルサービス)
16:00-16:20		2216 アウトソーシングプロジェクトにおけるアジャイル型プロジェクト管理手法の活用 高梨通仁(日立製作所)	2316 プロジェクト事例としての軍事作戦の研究に関する一考察 吉田憲正(オフィス YOSHIDA)	2416 ビジネスパートナーに対するプロジェクトマネジメント研修の事例 松田章(日立社会情報サービス)	2516 リモートワーク環境下でのプロジェクト運営におけるコミュニケーション・ステークホルダーマネジメントに関する提案 伊藤良行(日本アイ・ビー・エム)